

# 事業実施報告

開催日	令和3年7月3日（土）～7月4日（日）		
事業名	親子ビギナーズキャンプ		
開催場所	国立岩手山青少年交流の家	参加人数	79家族(300人)
対象	3歳から小学3年生までの子供とその家族		
関係機関名	ワイエス株式会社グリーンハウス盛岡		

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 〔事業の内容〕

A・B・Cの3つの日程に分かれ、1泊2日の中でテント設営・野外炊事・たき火体験・アウトドアギア体験会の4つのプログラムを行った。  
 テント設営は、キャンプ場と体育館に分かれて行った。体育館のテント設営では、館内テント泊の参加者だけでなく宿泊室に泊まる参加者もテントを建てる体験をし、建てたテントに入りうれしそうに記念撮影する姿も見られた。  
 野外炊事では、火起こしに苦戦する参加者が多かったが、職員やボランティアのサポートにより予定されていた時間内に調理を終え、自分たちで作ったカレーをおいしそうにほおぼっていた。  
 たき火体験では、家族ごとにたき火台に火をおこし、たき火を見つめながらゆったりとした時間を過ごしたり、マシュマロを焼いたりして楽しんだ。  
 アウトドアギア体験会では、テントやチェア、バーベキューコンロなど人気のアウトドア用品の展示やグリーンハウス盛岡の店長によるアウトドア用品の説明が行われた。

### 〔成果〕

- ・体験の難易度に合わせて、屋外テント、館内テント、宿泊室と宿泊場所を選択できるようにしたことで、キャンプ体験の敷居を下げることができ、20家族80名程度の定員に対し、133家族457名もの応募があった。
- ・定員を86家族300名程度に変更し、全体を3つの日程に分けて実施したことにより、多くの参加希望者のニーズに応えることができた。
- ・事業後のアンケートで、事業全体に関する満足度について98%以上の参加者から「満足」「やや満足」の評価を得られた。
- ・各日程に複数の職員やボランティアを配置し、手厚いサポートを行えたことにより、参加者から「初心者でも安心して参加できた」「丁寧な説明がわかりやすかった」「たくさん手伝ってもらえて助かった」などの感想が多く得られた。
- ・全ての家族に宿泊室を割り当てていたため、荷物置場や休憩場所として使うことができ、キャンプ場や館内テント泊を希望されていた参加者からも「荷物を置いておく場所があって助かる」「悪天候でも泊まる場所があって安心した」などの感想が聞かれた。
- ・事業後のアンケートで約80%の参加者が「今後、家族で自然体験活動を行いたい」と回答しており、体験活動を継続的に行うきっかけ作りの役目を果たすことができた。
- ・ビギナーズキャンプに参加した家族で、後日キャンプ場泊を利用した家族が4家族あった。

### 〔課題〕

- ・事業の事前・事後スケジュールを見直し、事業で使用する場所の環境整備も計画的に行えるようにする。
- ・職員・ボランティアマニュアルを早めに作成し、全職員で事業について共通理解を図り、物品の点検や準備から全職員で効率的に行えるようにする。
- ・アウトドアギア体験会では、展示や説明だけでなく、実際にアウトドア用品を使った活動ができるように内容を再検討する。

## 状況写真



「テント設営」



「家族で作ったカレーライス」



「アウトドアギア体験会」



「野外炊事」



「たき火体験」